



一般社団法人 北海道スポーツコミュニティ

2016 年度 事業報告書

[期間：2016年4月1日～2017年3月31日]

スポーツくじ



事業の成果

今年度の主な取り組みは大きく 3 つです。サッカースクールとスポーツクリニック、そして、フリーペーパー『amigo946』の発行。サッカースクールには総勢 50 名の幼稚園児から小学 3 年生の子供たちがサッカーにチャレンジしました。

サッカーを通じて運動神経や状況判断を養うことはもちろん、多くの出会いの中から、元気なあいさつや物を大切に扱うことで一人称ではなく複数の人との関わりを実体験として学び成長しています。スポーツクリニック事業では、トップクラスの指導者から直接指導してもらうことで競技レベルや意欲の向上に貢献できました。

フリーペーパー『amigo946』を発行することによって、スポーツの魅力やスポーツに関心を持っていただくことに貢献できたと考えています。



■ 事業の実施状況

1. スポーツクラブの運営事業

ワイズクラブ釧路サッカースクールは、キッズ年代の子供たちを中心にスポーツを通じて、多くの子供たちが友情を育み、ルールやマナーを身につけ、心身ともに健康な体作りができるように指導を行っています。

2. スポーツクリニック事業

プロスポーツ指導者による釧路地域の子供たちに向けたスポーツクリニックの実施します。様々な経験をされてきた指導者から、トップレベルの指導を直接受けられるということで、多くの皆さんに興味を持っていただき参加をしていただいております。

3. フリーペーパー『amigo946』発行事業

地域スポーツを支えていくメディアとしての立ち位置で、地域スポーツを有機的に結び付けつつ、地域スポーツに対する機運を盛り上げていきたいと考えています。

実施場所 ひぶな幼稚園 釧路フィッシャーマンズワーフ多目的アリーナ

実施日時 サッカースクール：月 3 回～4 回(主に火曜日) 13：30～

参加人数 サッカースクール：47 名 スポーツクリニック：延べ 400 名

事業の対象者 サッカースクール：4 歳～9 歳 スポーツクリニック：5 歳～13 歳

収入 4,832,867 円

支出 4,531,411 円